

われわれの病院・診療所は
働くひとびとの医療機関である



船橋二和病院ホームページアドレス
https://www.futawa-hp.jp



船橋二和病院
船橋二和病院健康友の会
〒274-0805
千葉県船橋市二和東5-1-1
TEL 047(448)7111(病院)
TEL 047(449)4417(健康友の会)
発行責任者 宮野 暁
月一回発行 1部 50円

2022年度 友の会「拡大強化期間」9月～12月

3年ぶりに地区役員・保健委員・ボランティア懇親交流会54人参加

船橋二和病院リニューアル進捗と課題 友の会活動について交流



広島と長崎に原爆が投下され77年を迎え、ロシアのプーチン大統領のウクライナ侵攻での核の威嚇、原発への攻撃が行われ、現実的に核兵器の使用が懸念されています。一方世界的には核兵器を違法とした「核兵器禁止条約」が発効し、核廃絶に向けた動きも活発化しています。

この様な中、9月13日(火)二和公民館で「核兵器禁止条約と第一回締約国会議」について児玉三智子さん(千葉県被爆者友愛会会長)を講師に35名の参加で学習会を行いました。

児玉さんは7歳の時、国民学校で被爆し、机の下に隠れたが窓ガラスが刺さりましたが軽傷で済みまし。しかし、約400人の生徒、先生11名が一瞬のうちに亡くなったそうです。

従妹のお姉さんが被爆3日目で亡くなり、また、そのお兄さんも9月の初旬、鼻や口から出血し突然亡くなり、お母さんもお父さんもがんで亡くなり、娘さんも2011年にガンを発症し、診断されてから4ヶ月で、二人の弟さんもガンで亡くなり。また、就職、結婚でも差別を受けた事等の被爆体験を話していただきました。

核兵器の廃絶を目指す「核兵器禁止条約」は2017年7月に122ヶ国の賛成で採択され、2020年1月に発効されました。現在の批准国は66ヶ国で、増え続けています。第一回締約国会議は今年の6月21日から23日までオーストリアのウィーンで開かれました。34のオブザーバー国も含め80以上の国が参加をしました。被爆国の日本は「核保有国と非核国の懸け橋」になるといっていますが不参加でした。

健康を害する一番は戦争、核兵器という事を改めて認識させられ、核兵器を全廃させる思いを強くさせられました。

感想が出されました。私には5年なのに皆さんは何十年もやっていてすごいなと思いました。今日、出て来られてよかったです。各グループでは次々に感想が出されました。

平和学習会 35名の参加 核兵器禁止条約と第1回締約国会議

まず、鎌田専務からリニューアルを行う目的として、船橋二和病院は1981年の開院から41年が経過して老朽化しているため、立て替えが必要である4つの点が話されました。

第1は、認知症対応、リハビリスペース、災害時の対応で果たすべき機能に見合っていない構造であること。

第2に、病室や廊下の面積、トイレ、個室、看護師の働く動線、職員の休憩室、癒しのスペースなど療養環境と働きやすさに支障が出ていること。

第3に、少子化に伴う産婦人科や小児科の病棟の病床数など経営的にも施設のにも限界があること。

第4に、古い耐震基準で建てた病院であることが話されました。

次にリニューアルで直面している困難について、2025年度中の竣工を計画しましたが、コロナ禍、医療構想の議論が滞っていること、現在建設を予定している敷地は市街化調整区域で高さ制限があり、3階建てになること、物価高騰で現計画の1.5倍である25億円も建築費用が増え、まうこと、医師・看護師・



▲鎌田専務

リニューアルの目的

9月16日(金)、二和公民館講堂で地区役員・保健委員・手配り者ボランティア懇親・交流会を54人の参加で開催しました。この2年間はコロナ禍で開催ができませんでしたので、3年ぶりの開催となりました。

今回は、船橋二和病院のリニューアル計画と成功にむけての課題について、千葉県勤労者医療協会専務理事の鎌田美保さんからお話しいただきました。続いて船橋二和病院健康友の会の活動、歴史と運営について事務局長からパワーポイントを使っての報告をうけ、グループに分かれ交流しました。

参加者の感想

以上のお話しをうけて7つのグループに別れて交流しました。

「リニューアルがいつになるのか少しがっかりした。自分が元気のうちに実現してほしい」「1日も早いオープンを願っておりませう」「鎌田さんのご苦労が伝わってきました」「早くマスタープランが地域に開示できるようになればと思う」「今の段階から友の会を含めての話し合いを。友の会をもっとたよりにしてほしい」「昔のこと、自分と病院の歴史が思い出されました」「歴史って大切ですね」「いろいろな地区の方と話せてよかった」「ひさしぶりにみんなと会えて交流できて嬉しかった」「私は5年なのに皆さんは何十年もやっていてすごいなと思いました。今日、出て来られてよかったです。各グループでは次々に感想が出されました。」

参加者の感想

1981年、船橋二和病院健康友の会が誕生しました。総会設立時1451人だった会員は、2001年に会員は10336人と1万人を超える組織となりましたが、コロナ感染拡大と、友の会組織の高齢化で2017年に1万人を割ってしまいました。

船橋二和病院・友の会 誕生までの歴史

1978年1月、千葉民医連「長期5ヶ年計画」で船橋市内にセンター病院を建設することが決定され、地域の期待をうけ、1981年5月に船橋二和病院が開院しました。

1981年、船橋二和病院健康友の会が誕生しました。総会設立時1451人だった会員は、2001年に会員は10336人と1万人を超える組織となりましたが、コロナ感染拡大と、友の会組織の高齢化で2017年に1万人を割ってしまいました。



1981年、船橋二和病院健康友の会が誕生しました。総会設立時1451人だった会員は、2001年に会員は10336人と1万人を超える組織となりましたが、コロナ感染拡大と、友の会組織の高齢化で2017年に1万人を割ってしまいました。

私のアイドル



リハビリテーション科 秋山知美さんの長女 莉子(りこ)ちゃん(1歳1ヶ月)最近歩くのが楽しいようで満面の笑みでよちよちと歩いています。それを見て家族みんな笑顔になっています。

しかしこの分野には様々な課題があることも確かです。「女性のヘルスケア」という言葉は昨今注目を集めており、メディアでも取

ウィメンズヘルスリハビリテーションという名前をご存知でしょうか？
人生100年時代と言われる今、女性に求められる役割や女性が求める人生は多様化し、時間に追われながら生活する中でふと気が

付く心身の変化に戸惑った経験はないでしょうか。例えば出産に伴う骨盤周囲の痛みや尿もれ。これらで『出産したら当たり前』とされてきました。しかし、こういった症状を一つの原因として、子育て

女性特有のお悩みありませんか？

産前産後の腰痛や肩こり
腱鞘炎

保険適用

尿もれ
便もれ
臓器脱

※自費料金

産前産後の身体トラブル、年齢を重ねて起こる尿もれなどの悩みを自分だけかもしれない、と抱えこんでいませんか？
『運動や生活の仕方の工夫をするウィメンズリハビリ』という方法でお悩み解決のお手伝いをします^^

超音波装置を使った体幹筋の評価

個別リハビリ・運動指導

生活での注意点などのアドバイス

9月からウィメンズリハビリ開設

り上げられる機会は増えましたが、当事者である女性ほどに適切なケアをしていくことが適切なのか、誰に相談をすればいいのか、誰に頼まない、などと感じている人もいます。いわゆる「認知度の低さや、そのような指導を受けられる場所が少ない」という課題です。また尿もれや、妊娠中の運動療法による腰痛への効果などが確認されているにも関わらず、日本では未だこの分野への理学療法士による介入が乏しいのも現状です。

薬の処方だけではなく運動療法や生活指導によって女性の心身の健康を支えること。これは生活の質の向上をもたらし、延いては地域の女性がいきいきと暮らすことに繋がると考えています。多くの課題はありますが、女性の生活の質の向上と、この分野の発展に貢献できればと思っています。(リハビリテーション科 理学療法士 柏崎真由子 / 技師長 村木政昭)

診療日	毎週金曜日 午後2時～4時(予約制)	
料金	尿もれ指導 (便もれ・臓器脱) など 初回以降は 20分・40分を選択可	自費 40分…5,000円 20分…2,500円
	産前産後の腰痛など	保険適用

コロナ禍で私たちが出来る 母児への援助

3階西病棟 助産師 松村真子

コロナウイルス感染症拡大に伴い、病院全体で面会制限がかかり、患者さんやご家族の方々もご不安やご心配をおかけしています。産婦人科でも2年間立ち会い分娩を休止して、不安な産婦さんに寄り添いながら1日も早く立ち会い分娩が再開できることを祈っていました。

そして2022年6月に「夫もしくはパートナー1人のみ」「分娩前後の15分間」「赤ちゃんの顔や指に触れるのみ」ではあります。立ち会い分娩再開という日を迎えました。

立ち会いをされたママは幸せそうで、時間制限で帰って行くパパは後ろ髪を引かれながら、微笑ましい姿を見ることが出来て私たちスタッフも嬉しかったです。

帝王切開の立ち合いは難しい状況の中、試行錯誤の末「産後に母児と3人で個室面会」を実現。そんな幸せな期間もB A 5の猛威には勝てず。現在は感染対策を取りながら、分娩後10分以内の面会制限に変更してご案内をさせて頂いています。

帝王切開の方も術後1日目に10分以内の面会にさせて頂いていただいています。

それでも希望される方は多く、皆さん臨月になると行動を制限してその日を待つてくださっています。

また、マタニティクラスが院内で開催できなくなっただけで「リモートマタニティクラス」を実現し、出産に向けた準備のお手伝いをしていきます。

コロナが収束する日が見えない中、皆さんも不安だと思いませんか？

その不安が少しでも軽くなるよう、私たちはWith コロナの中で出来るサービスをこれからも模索していきます。

**第28回
社会保障学校のお知らせ**

日時：10月28日(金)
12時30分から14時30分

場所：二和公民館 会議室

講師：藤田まつ子さん
(社会保障推進千葉県協議会 事務局長)

内容：全世代型社会保障改革と
これからのたたかい

【お詫びと訂正】
9月号の法典地区の記事で、野瀬さんが能瀬さん、我妻さんが吾妻さんとなっていました。お詫びして訂正いたします。

いき友の会活動

初めての「憩いの場」
盛り上がる

二和地区



地域のなかに安心して集える「たまり場」「居場所」をつくらうということ、8月5日(金)、第1回目を後援会事務所で開催しました。

初めてのことで気軽に参加できる企画にしよう、趣味や特技をいかした「絵手紙」や「編み物」などの「作品展示」を中心にすることにしました。

前日の準備として、厚地のカーテンで事務所前の壁を覆い、事務所にあつたパーテーションを掃除して模造紙を貼り、「絵手紙」を展示しました。又、登り旗用の伸縮ポールを物干し竿にして「手作りのセーター」を下げて展示することで、事務所は見違えるようにきれいになりました。

みんなで「わいわいと、準備するだけでも十分に楽しめましたので、途中で準備を止めて当日の参加者に手伝ってもらうことにしました。

当日は、97歳の会員さんをはじめ11人が参加し、みんなで古新聞やちらしで紙箱を作ったり、童謡を歌い、体を動かし楽しんでいけると、通りがかりの見ず知らずの男性が何事かと顔を出すほど盛り上がり、楽し

年会費納入のお願い

前年の10月にご入会いただいた方は、年会費納入の時期です。また、それ以前にご入会の方で、年会費をお支払いいただけていない方も、年会費の納入をお願いいたします。

- ・ふたわ診療所友の会コーナー (月々金/10時~12時)
- ・友の会事務所 (月々金/10時~16時)

で受け付けています。お問い合わせは友の会事務所まで。納入の際は会員証をお持ちください。

また、お近くの友の会役員がお訪ねする場合がありますので、よろしくご協力ください。

友の会事務所
☎047-449-4417